

助成金に係る消費税仕入控除税額の積算内訳（サンプル）

事例：8月決算で経費の支出が2会計年度に分かれており、1年目が個別対応方式、2年目が一括比例配分方式だった場合

※こちらはサンプルですので、任意の様式で作成していただいて差支えありません。

1 補助金受領額

1, 200, 000円

① 1, 000, 000円（令和2年9月から令和3年8月まで）

② 200, 000円（令和3年9月から令和4年8月まで）

年度の按分は合理的な方法で行ってください。

※これは経費の支出が2会計年度に分かれた場合の例です。初回接種と追加接種をまとめて報告している訳ではありません。報告は交付決定ごとに行ってください。

2 積算内訳①

経費の会計仕訳や、仕入科目、消費税の用途区分を総勘定元帳等により確認してください

(1) 助成対象経費の内訳

	事業費 (項目ごと)	課税仕入れ			課税売上と非課税売上 上に共通して要する もの(共通対応分)	非課税仕入れ 不課税仕入れ	合計
		課税仕入計	課税売上対応分	非課税売上対応分			
対象経費の内訳	〇〇費	800,000	200,000		600,000		800,000
	××費	600,000			600,000		600,000
合計 (税込)		1,400,000	200,000		1,200,000		1,400,000

(2) 課税売上割合

0.123

課税売上割合の端数処理は、消費税の申告時の処理方法に合わせる。

(3) 支出のうち課税仕入の占める割合

課税売上対応分 / 補助対象経費

$$200,000円 / 1,400,000円 = 0.142857143$$

0.1428571428...の
小数点以下第10位を四捨五入

共通対応分 / 補助対象経費

$$1,200,000円 / 1,400,000円 = 0.857142857$$

0.8571428571...の
小数点以下第10位を四捨五入

(4) 補助金等にかかる消費税等の仕入控除税額

$$1,000,000円 \times 0.142857143 \times 10 / 110 = 12,987円$$

$$1,000,000円 \times 0.857142857 \times 0.123 \times 10 / 110 = 9,584円$$

(円未満切り捨て)

$$12,987円 + 9,584円 = 22,571円$$

下線が返還額①

3 積算内訳②

経費の会計仕訳や、仕入科目、消費税の用途区分を総勘定元帳等により確認してください

(1) 助成対象経費の内訳

	事業費 (項目ごと)	課税仕入れ			課税売上と非課税売上 上に共通して要する もの(共通対応分)	非課税仕入れ 不課税仕入れ	合計
		課税仕入計	課税売上対応分	非課税売上対応分			
対象経費の内訳	〇〇費	300,000	200,000		100,000	200,000	500,000
	××費	200,000			200,000		200,000
合計 (税込)		500,000	200,000		300,000	200,000	700,000

(2) 課税売上割合

0.123

課税売上割合の端数処理は、消費税の申告時の処理方法に合わせる。

(3) 支出のうち課税仕入の占める割合

500,000円 / 700,000円 = 0.142857143

0.1428571428...の
小数点以下第10位を四捨五入

(4) 補助金等にかかる消費税等の仕入控除税額

200,000円 × 0.142857143 × 0.123 × 10 / 110 = 319円

下線が返還額②

(円未満切り捨て)

4 仕入控除税額

22,571円 + 319円 = 22,890円

経費支出が単年度で完結している場合、この項目は不要